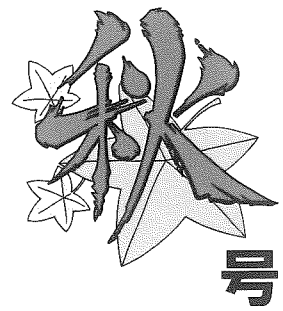


# KBMA

## NEWS

1998年



No.3



KBMAニュース第3号

発行日/1998年10月1日

発行所/社団法人京都ビルメンテナンス協会



京都市勧業館(みやこめッセ)

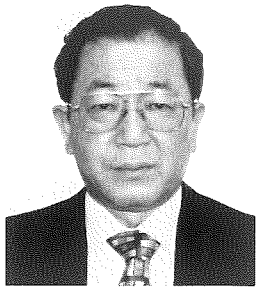
公益事業推進委員会

- 21世紀に向けた65歳現役社会の実現を目指して
- 全協総会の感想
- 協会短信/薬膳料理に舌鼓・健康管理講習会大盛況

CLEAN CREW



JBMA  
社団法人京都ビルメンテナンス協会



# 21世紀に向けた 65歳現役社会の実現を目指して

—高齢者の継続雇用を進める企業を応援します！—

社団法人 京都府高齢者雇用開発協会 事務局長 **億 實**

我が国では、いま、急速に高齢化、少子化が進んでおり、21世紀初頭には人口の4人に1人、労働力人口の5人に1人が60歳以上となる「超高齢社会」の到来が見込まれています。

また、一方で将来の国民負担を軽減するため、厚生年金の支給開始年齢が2001年から段階的に65歳に引き上げられることが決まっています。

このような中で、希望すれば少なくとも65歳まで現役として働くことができる社会を実現することが我が国の経済活力を維持し、雇用の安定を図るうえからも重要な課題となっています。

企業におかれましても、従業員の年齢構成が高齢化していく中、かつ、今後、若年労働力人口が減少に転じるという環境のもとで、高齢者の高い就業意欲と、長年培われた知

識、経験が企業の中で積極的に活かされることが必要であり、このため、65歳までの継続雇用を実現されることを前提に、高齢者が働きやすい「65歳雇用システム」を構築することが、最も重要な課題であると考えております。

企業において高齢者をいかにうまく活用するかは、これから企業にとって重要な経営戦略であります。年功序列時代の固定観念を捨てれば、高齢者は大きな力となる人材資源に変わる可能性がおおいにあります。高齢者をひとくりにする発想からぬけ出し、働く人の個性が尊重され、働く意欲と能力が十分発揮できるような多様な雇用形態による就業の場も必要となるのではないのでしょうか。

当協会は「高齢者等の雇用の安

定等に関する法律」に基づき昭和61年6月に高齢者雇用安定センターとして設立され、65歳継続雇用を積極的に推進するため、啓発活動や企業に対する相談、援助、情報提供、セミナー、講習等を行っていますが、この他に、60歳定年を基盤として、65歳までの継続雇用を目的とした継続雇用定着促進助成金の受付業務を行っています。

この助成金は、新たに65歳以上の年齢までの希望者全員を対象とする継続雇用制度の導入を行った事業主に支給されるもので、受給要件がこの他にございますので詳細については当協会までお尋ねください。

当協会は継続雇用を進める企業を応援します。

## 全協総会の感想

(社)京都ビルメンテナンス協会 副会長 **新谷 要克**

去る7月29日、京都盆地の暑さに負けず劣らずの東京の酷暑の中、第34回通常総会が、ビルメンテナンス会館で開催されました。

会議の内容は、全協ニュースや各業界紙で報道され、また8月27日の当協会例会で報告させていただいた通り、執行部より提案されたすべての審議事項が、全国から集まった110余名の代議員のもと、無事可決されました。

審議事項の内容詳細については、全協ニュースで詳しく記載されておりますので省略し、当記事のテーマである「感想」を申し述べさせていただきます。

まず、今年の総会には三役改選の年ではなく、ひな段の理事執行部面々にそれ程の緊迫感も感じられず、代議員席全体にもその雰囲気は漂う中で総会でした。

そんな中で、私の印象に残った話は、八木会長のご挨拶兼施政方針の中で話された、健全な自由競争への啓発でした。ここ2～3年、社会全体の経済状況の悪化傾向に伴い多発した品質、付加価値を無視した価格競争についてでありました。

会長は、このような現象が拡大すれば、自らが自らの身体を浸食するが如く、ひいてはビルメン産業全体の衰退に繋がる事に大きな警鐘を鳴

らされておりました。

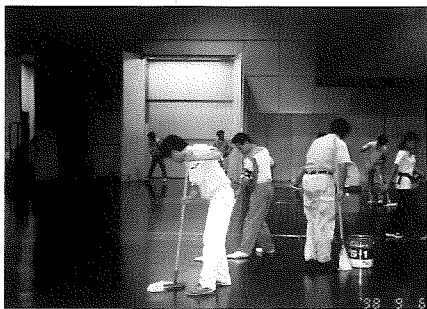
もう一点、印象深かったのは、ご来賓の建設省営繕部保全指導室長の巽耕一氏のご挨拶の中で話された内容です。氏の行政対象とされている国の建物は延面積8700万平米あり、内リニューアルや改修を要す経年16年以上の建物は70%に達する。当該建物を一番よく知り、計画の最前線にいる当産業は、単に従来業務のみに止まらず、建築業界をまき込んだグローバル競争への展開に、習熟して来たビルメンノウハウを生かされるよう望む。とのエールでした。官民共、建築物新築縮小の中、新展開へのヒントとして紹介しました。

## 協会短信

最近の京都ビルメンテナンス協会や業界の動きなどを紹介します。

### 京いきいき・市民 フェスティバル 会場清掃奉仕活動参加 9/6 みやこめっせ

9月5日、6日京都市勤業館で開催されましたフェスティバルの会場床面清掃に、協会事業として、公益事業推進委員会は前回に引き続き、奉仕活動に取組み協力団体として参加させていただきました。本年度は「ボランティアまつり」と京都市自治100周年事業として「エコライフまつり」と一緒に開催されましたので会場もぐんと広くなりました。奉



仕活動の参加者も前回は上まわる人員で、機械も増強。今回から新調したブルーの腕章を付け、プロの技術を駆使し、時間内に仕上げる事ができました。参加者の皆さん、ご協力本当にありがとうございました。

(公益事業推進委員会)

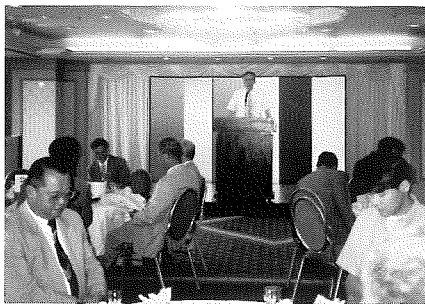
### 健康管理講習会 大盛況

薬膳料理に舌鼓  
健康意識の再確認

去る7月9日「健康管理講習会」

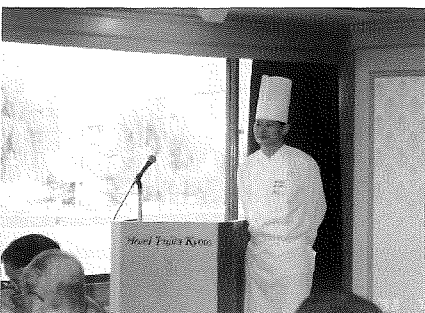
がホテルフジタ京都において参加者54名が集い盛大に開催された。

梅雨時期や酷暑をひかえ食中毒・夏バテ等を防ぐ目的で、健康管理について《足元》ならぬ《口元》から見つめ直そうと企画された講習会で、矢口会長のユーモアを交えた体力増進の挨拶の後、京都市生活衛生課食品衛生係長森田正和様の「食中毒予防」について0-157に関する最近の動向や中途半端な食品の加熱はかえって菌を増殖させる等有意義な講演が、さまざまなエピソードを交え説明され、少々体の中に菌が入っても、それに負けない体力作りが最も大切であると締めくくられた。



引き続きホテル特製の中華薬膳料理の賞味に移り、美肌効果のフカヒレスープに始まり強肝効果のアワビ、抗菌のナマコ等。最後のツバメの巣のデザートまで、シェフの薬効説明を聞きながら独特の味付けに舌鼓を打っていた。また中盤にさしかかり興の乗ったところで「蛤蚧酒」というトカゲ漬の酒が飛び入りで振る舞われ、その何とも言えない味と姿で話題をさらう中、薬効への期待やそれぞれの健康管理の秘訣などを話し合いながら和気相合とボリュームたっぷりの料理を平らげていった。

最後に、新谷副会長より今後の協



会事業へのより一層の協力依頼の呼びかけで締めくくられ、シェフやスタッフへの感謝の気持ちを込めた満場の拍手をもって閉会した。

(安全衛生委員会)

### ビルクリ基礎講座 中級クラス

8/24、9/22  
中小企業会館で開催

ビルクリーン技能士の受験者を対象とした中級クラスの講習が、8月24日(通算27回)と9月22日(通算28回)に開催された。

8月24日は9名、9月22日は10名の受講者を迎え西村智、山本伸二両協会講師を中心にインストラクター達がマンツーマンで熱心に指導にあたった。

実技の手順を覚えるのに四苦八苦していた人も、回を重ねるたびに、スムーズな動作になっていった。

中級の講習は今後11月25日と1月12日の2回の開催を予定。来年受験される方は、ぜひ受講されることをお勧めします。(教育事業委員会)

### 第1回ゴルフコンペ 開催

7/8 比良ゴルフクラブ

7月8日、比良ゴルフクラブにおいて、第1回ゴルフコンペが開催された。初夏とは思えぬ猛暑の中、28名が参加し、朝9時5分にスタート。

好プレー・珍プレーの続出で大いに盛り上がり、3時頃全員ホールアウト。

見事優勝に輝いたのは新正義氏(株新生商会)。なお今回初参加の矢口会長は狙い通りブービー賞を獲得しコンペに花(?)を添えた。

第2回コンペは研修旅行2日目の11月13日に予定しております。多数のご参加を心よりお待ちしております。(総務厚生委員会)

# KBMA INFORMATION

最近3ヵ月の終わった  
(H10.7月~9月)

## 主な行事

これからの予定  
(10月~11月)

### ■総務厚生委員会■

- 7月8日 第1回ゴルフコンペの開催  
比良ゴルフクラブ(短信欄掲載)
- 24日 委員会開催 協会会議室
- 8月17日 ニュース編集部会
- 18日 JASMINワーキンググループ会議開催 ビルメン会館
- 9月10日 委員会・ニュース編集部会  
協会会議室

○**予定**

- 10月1日 KBMA・NEWS 3号(秋号)発行
- 11月12・13日 研修旅行(南九州方面)・第2回ゴルフコンペ(指宿)

### ■経営対策委員会■

- 9月中旬 ビル管法知事登録状況調査、  
時短自主点検事業継続申請

○**予定**

- 10月上旬 知事登録制度推進研究会開催
- 下旬 時短自主点検事業、全体会議開催
- 下旬 労働時間(時短)実態調査の実施
- 11月上旬 時短巡回指導

### ■安全衛生委員会■

- 7月9日 第2回健康管理講習会の開催  
ホテルフジタ京都(短

信欄掲載)

- 8月25日~9月10日 労災保険料率調査実施 対象75社回収58社
- 9月17日 委員会開催 協会会議室
- 予定**
- 10月上旬 安全対策問題研究会(収支改善対策)開催
- 11月6日 収支改善重点支部会議  
東京
- 17日 京都ビルメンテナンス業安全衛生大会開催 平安会館
- 下旬 労災収支改善地方協議会開催  
京都労基局
- 12月中旬 年末年始労災防止啓発用品  
配布 対象75社

### ■教育事業委員会■

- 8月24日 委員会開催 協会会議室
- 24日 ビルクリーニング基礎講座・中級(第27回)開講  
京都府中小企業会館(受講者9名)(短信欄掲載)
- 9月22日 ビルクリーニング基礎講座・中級(第28回)開講  
京都府中小企業会館(受講者10名)(短信欄掲載)
- 30日 接客・接遇社内訓練リーダー養成コース第1回開催  
(KKC共催)京都府中小企業会館(参加者22名)

○**予定**

- 10月12・14・15・19・20日(5日間)  
第1回技能講習会

- 11月9・10・11・16・17日(5日間)  
第2回技能講習会  
(シルバー人材センター連合会)のプランナー設置協力・講師派遣 京都府中小企業会館
- 10月29日 ビルクリーニング基礎講座・初級(第13回)開催  
京都府中小企業会館
- 11月5日 接客・接遇社内訓練リーダー養成コース開催第2回  
(KKC共催)
- 25日 ビルクリーニング基礎講座・中級(第29回)開催  
京都府中小企業会館

### ■特別事業委員会■

- 7月6日 委員会開催 協会会議室
- 9月8日 委員会開催 協会会議室

### ■公益事業推進委員会■

- 8月4日 委員会開催 協会会議室
- 27日 委員会開催 協会会議室
- 31日 朱い実保育園(左京区)現地視察(ボランティア予定施設)
- 9月6日 第3回京いきいきボランティアまつり会場清掃ボランティア活動実施 みやこめっせ(短信欄掲載)

○**予定**

- 11月中旬 朱い実保育園(左京区)清掃ボランティア実施

## 新会員ご紹介(正会員)

- (株)ジェイアール西日本総合ビルサービス京都支店  
常務取締役京都支店長 市田盛雄  
京都市南区西九条北ノ内町5-5 (7月入会)

だ  
賛  
助  
会  
員  
②

- 社名 株式会社 桑名商店  
代表取締役 桑名泰次郎
- 所在地 京都市東山区本町通七条南26番地
- TEL (075) 541-9393 FAX (075) 541-6363

先代の桑名徳次郎が現在地において、<sup>しゅうろ</sup>棕櫚諸製品(紀州の産物)及び、日用雑貨を主体に卸問屋を開業いたし、爾来大正の不況や昭和の戦中戦後の苦境を乗り越えて参りました。

「手廻しせねば雨が降る」これは紀州一番の棕櫚問屋の元祖が残された格言で、先代はその実行を常に心掛けておりました。終戦後20年近くが経過し、かなり復興の兆しが見えはじめた頃、「京都ビルメンテナンス協会」設立の話があり、当社も業界の方々のご推薦をいただき、賛助会員の一員として今日に至っております。

微力ではございますが今後とも尚一層のご愛顧を賜りますよう、何卒よろしくごお願い申し上げます。

## 会員の變更事項

- (株)ジェイアール西日本福知山メンテック  
代表者変更(新)近藤晃生(旧)長谷川進 (6月変更)
- 近建ビル管理(株)  
代表者変更(新)朝田善三(旧)朝田隆 (7月変更)
- (株)大興設備開発  
所在地変更(新)京都市右京区花園扇野町37  
(旧)京都市右京区花園内畑町23-7 (7月変更)
- (株)ダイドーコーポレーション  
所在地変更(新)京都市下京区五条通烏丸西入南側  
近畿土地本社ビル2F  
(旧)京都市左京区岡崎徳成町20-2 (8月変更)
- (株)いずみテック京都支店  
代表者変更(新)内川忠司(旧)和田泰典 (9月変更)

KBMAニュース第3号(1998年秋号)

編集人/総務厚生委員会

発行人/矢口雅彦

発行所/社団法人京都ビルメンテナンス協会

〒615-0042 京都市右京区西院東中水町17

京都府中小企業会館6F

TEL 075-314-8021 FAX 075-314-3860

ホームページ <http://www.obicnet.ne.jp/kbma-koto>

印刷所/永浜プリント